

試験報告書

令和 7 年 4 月 1 日

島根県松江市八雲町熊野939番地

(株)ケイナン 熊野工場

殿

先に御依頼のありました試験が
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会
認定試験場第16号

新見生コン 技術センター
協同組合

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1
TEL (0867) 72-8500
FAX (0867) 72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp
ycmwk528@ybb.ne.jp

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

材料受入	1 JIS A 1102:2014	ふるい分け
管理試験	2 JIS A 5005:2020	粒形判定実積率
	3 JIS A 1109:2020	密度・吸水率
	4 JIS A 1105:2015	有機不純物
	5 JIS A 1137:2014	粘土塊量
	6 JIS A 1103:2014	微粒分量
	7 JIS A 1104:2019	単位容積質量
	8 JIS A 5002:2003	塩化物量試験
	9 JIS A 1121:2022	すりへり減量
	10 JIS A 1122:2014	安定性

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 250029 号

令和 7 年 4 月 1 日

骨材試験報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地

(株) ケイナン 熊野工場

殿



 全国生コンクリート工業組合連合会認定試験場第16号

新見生コン協同組合 技術センター

 センター長 川本 太 関

岡山県新見市上市8番地1

TEL 0867-72-8500

 FAX 0867-72-8180

 E-mail ashin@zennama.or.jp

御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					2010A	
産 地					松江市八雲町	
粗 粒 率	JIS A 1102 2014			JIS A 1102 2014	7.08	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103 2014			JIS A 1103 2014	0.4	
単 位 容 積 質 量 (kg/L)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	1.57	
実 積 率 (%)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	59.2	
粒 形 判 定 実 積 率 (%)	JIS A 5005 7.6 2020			JIS A 5005 7.6 2020		
有 機 不 純 物	JIS A 1105 2015					
表 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.66	
絶 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.65	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	0.72	
安 定 性 (%)	JIS A 1122 2014			JIS A 1122 2014	5.3	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137 2014			JIS A 1137 2014		
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 JA.10 p):2024					
す り へ り 減 量 (%)				JIS A 1121 2022	10.1	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。
 ※無断で複製することを禁止します。
 ※試験は技術センター試験室及び作業室にて行う。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2	粗骨材の微粒分量試験			
				新技セ(試) G 250029 号	
試験年月日			令和 7 年 3 月 18 日		令和 年 月 日
試料	種類		2010A		
	産地		松江市八雲町		
	採取年月日		令和 7 年 2 月 20 日		令和 年 月 日
	採取場所				
試験回数			1	2	1 2
容器の質量	(g)	①	271.5	272.6	
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g)	②	2327.5	2384.1	
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g)	m ₁	2056.0	2111.5	
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g)	③	2318.6	2374.7	
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g)	m ₂	2047.1	2102.1	
微粒分量(*)	(%)	A	0.4	0.4	
2回の試験の平均値			0.4		
平均値からの差(0.3%以下)			0.0		
備考					
注(*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$					
<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。</p> <p>※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>					
試験者	岩佐 龍治				



試験方法		JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】				
技セ試験規格		B-3	粗骨材の単位容積質量及び実積率試験				
試験年月日		令和 7年 3月19日	新技セ(試) G250029 号				
試料	種類	2010A					
	産地	松江市八雲町					
	採取年月日	令和 7年 2月20日	令和 年 月 日				
	採取場所						
試験条件	試料の状態	絶乾					
	試料の詰め方	突き棒					
試験回数			1	2	1	2	
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.318	4.318			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.620	5.620			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.590	15.590			
	容器の容積 (l)	V	9.948	9.948			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	19.981	19.921			
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m ₁	15.663	15.603			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m ₂					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m _D					
	単位容積質量の試験値 (kg/l)			1.57	1.57		
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T		1.57			
平均値との差 (0.01kg/l以下) (kg/l)			0.00				
実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d _b	2.65				
実積率	実積率の試験値 $\frac{T}{d_b} \times 100$ (%)		59.2	59.2			
	2回の試験の平均値 (%)	G	59.2				
備考	<p>・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。</p> $T = \frac{m_1}{V}$ <p>・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。</p> $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$ <p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1110		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-7		粗骨材中の密度及び吸水率試験			
				新技セ(試) G250029 号			
試験年月日				令和7年3月18日		令和 年 月 日	
試料	種類		2010A				
	産地		松江市八雲町				
	採取年月日		令和7年2月20日		令和 年 月 日		
	採取場所						
試験回数				1	2	1	2
表面乾密度	容器の質量 (g)	①	252.5	236.1			
	容器と表面乾燥飽水状態における試料の質量 (g)	②	2317.6	2306.9			
	表面乾燥飽水状態における試料の質量 ②-① (g)	m ₁	2065.1	2070.8			
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₂	1674.7	1678.0			
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₃	383.5	383.5			
	試験で用いた水の温度 (°C)	-	18.0	18.0			
	試験温度における水の密度 (g/cm ³)	ρ _w	0.9986	0.9986			
	表面乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _s	2.66	2.66			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)		2.66				
	平均値からの差(0.01g/cm ³ 以下) (g/cm ³)		0.00				
絶対乾密度	容器の質量 (g)	③	252.5	236.1			
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	2302.6	2292.3			
	絶対乾燥状態における試料の質量 ④-③ (g)	m ₄	2050.1	2056.2			
	絶対乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _d	2.65	2.65			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)		2.65				
	平均値からの差(0.01g/cm ³ 以下) (g/cm ³)		0.00				
吸水率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.73	0.71			
	2回の試験の平均値 (%)		0.72				
	平均値からの差(0.03%以下) (%)		0.01				
備考	※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。						
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験					
		新技セ(試) G250029 号					

試験年月日		試料	種類	2010A	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日	
令和 7 年 4 月 1 日			産地	松江市八雲町		採取場所	
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率(°) (P ₁) %	骨材の損失 質量分率(°) %
10 mm	5 mm	76	1	—	—	1.8	0.0
15 mm	10 mm	2882	34	505	496	1.8	0.6
20 mm	15 mm	4885	57	752	704	6.4	3.6
25 mm	20 mm	680	8	1006	871	13.4	1.1
40 mm	25 mm	0	0	—	—	—	—
合計		8523	100	—	—	—	5.3

備考 注(°) $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$
 (°) 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$
 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。

試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率(°) (P ₁) %	骨材の損失 質量分率(°) %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合計							

備考 注(°) $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$
 (°) 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$

試験者 岩佐 龍治



試験責任者：谷 岡 貴 寿

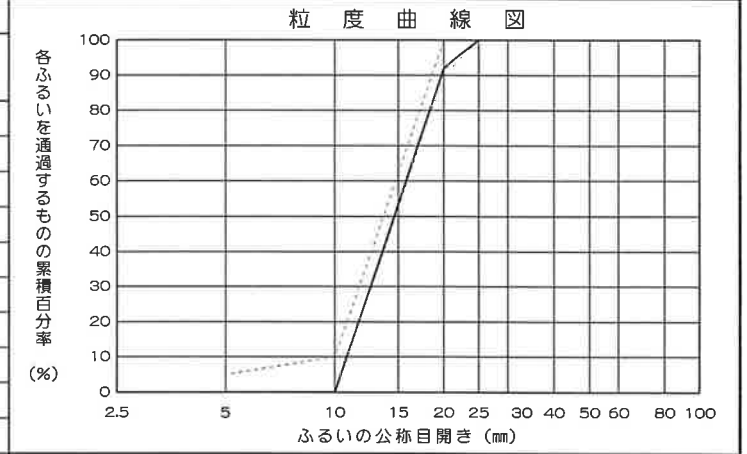
試験方法	JIS A 1121	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-13	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験					
		令和 7 年 3 月 20 日			新技セ(試) G250029 号		
試験年月日		令和 7 年 3 月 20 日			令和 年 月 日		
試料	種類	2010A					
	産地	松江市八雲町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	H					
	球の数	10					
	球の質量(g)	4158					
	回転数	500					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)
80	60						
60	50						
50	40						
40	25	0	0	—			
25	20	380	8	—			
20	15	2605	57	2502			
15	10	1570	34	2503			
10	5	23	1	—			
5	2.5						
合計		4578	100	5005			
試験結果の計算	試験後の試料の質量 ⁽¹⁾ (g)	m ₂	4497				
	すりへり減量 ⁽²⁾ (%)	R	10.1				
備考							
注 ⁽¹⁾ 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量							
$(2) R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$							
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。							
※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1102	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-1	粗骨材のふるい分け試験			
				新技セ(試) G250029 号	

試験年月日	令和 7 年 3 月 19 日	試料	種類	2010A	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日
			産地	松江市八雲町	採取場所	

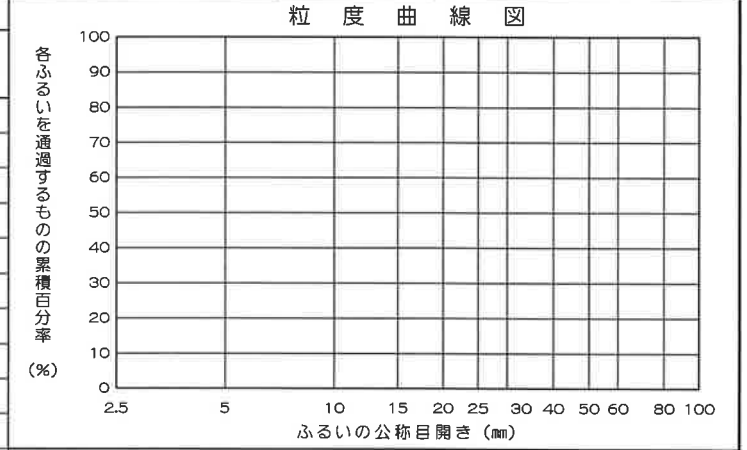
ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の試料の質量(g)	4149		
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
50					
40					
30					
25	0	0	0	100	
20	333	8	8	92	
15	2323	56	64	36	
10	1484	36	100	0	
5	8	0	100	0	
2.5					
受皿	1	0	100	0	
合計	4149	100			



試験前後の質量差(%)	0.00	粗粒率	7.08	備考	・粒度範囲は、JIS A 5005による。 ・試料は、微粒分量試験後の呼び寸法0.075mmに留まったものを使用。
-------------	------	-----	------	----	--

試験年月日	令和 年 月 日	試料	種類	採取年月日	令和 年 月 日
			産地	採取場所	

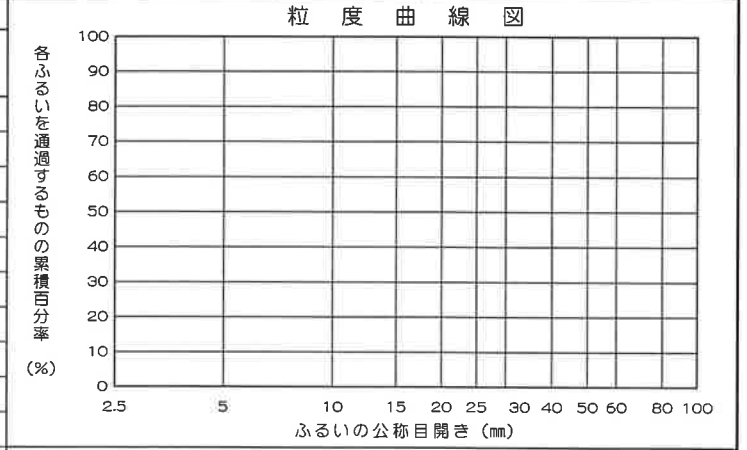
ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					



試験前後の質量差(%)		粗粒率		備考	
-------------	--	-----	--	----	--

試験年月日	令和 年 月 日	試料	種類	採取年月日	令和 年 月 日
			産地	採取場所	

ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					



試験前後の質量差(%)		粗粒率		備考	
-------------	--	-----	--	----	--

試験者	岩佐 龍治
-----	-------

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿

